

工事に伴う収入影響額の予測 前提条件の違いによる比較

## 工事に伴う収入影響額の予測 前提条件の違いによる比較

【共通事項】 各工期における主な稼働病床数と一般病棟の看護配置 I 期工事 570 床 10:1 II 期工事 477 床 10:1 III 期工事 418 床 7:1

項目		パターン1		パターン2		パターン3		パターン4	
前提条件	診療単価の設定において、成人と小児系の区分の有無	成人・小児系の診療単価を一体とする		成人・小児系の診療単価を分離する		成人・小児系の診療単価を一体とする		成人・小児系の診療単価を分離する	
	診療単価 <small>※1 はⅢ期工事における一般病棟 7:1 看護配置としたときの診療単価</small>	一体	48,290 円 <small>※1 50,254 円</small>	成人	45,701 円 <small>※1 48,160 円</small>	一体	48,290 円 <small>※1 50,254 円</small>	成人	45,701 円 <small>※1 48,160 円</small>
		小児 58,561 円		小児 58,561 円		小児 58,561 円		小児 58,561 円	
	各工期境の引越しの影響により病床利用率が 11.4%低下する期間 <small>※2</small>	I 期～ II 期	1 ヶ月	I 期～ II 期	1 ヶ月	I 期～ II 期	12 ヶ月	I 期～ II 期	12 ヶ月
	II 期～ III 期	1 ヶ月	II 期～ III 期	1 ヶ月	II 期～ III 期	12 ヶ月	II 期～ III 期	12 ヶ月	
	III 期～ 開院	1 ヶ月	III 期～ 開院	1 ヶ月	III 期～ 開院	7 ヶ月	III 期～ 開院	7 ヶ月	
工事期間中（75 ヶ月）の入院収入への影響 【A】		▲40.6 億円		▲56.5 億円		▲63.5 億円		▲73.9 億円	
入院患者の減少に伴う材料費・経費低減 【B】		8.7 億円		10.1 億円		11.1 億円		11.5 億円	
工事に伴う収入影響額 【A-B】		▲31.9 億円		▲46.4 億円		▲52.4 億円		▲62.4 億円	

【※2 引越しの影響】 パターン1, 2は病床利用率の低下期間を最小限に設定して試算したものです。  
パターン3, 4は現地建替えを行った他病院における病床利用率低下の実績値(年間統計)を参考として試算したものです。

口松戸市立病院建替計画検討

パターン1

工事に伴う入院収入及び入院収入に影響する主たる費用の予測（概要版：成人と小児科、小児外科、新生児科を一体とした場合）

1. 前提条件

①松戸市立病院建替計画検討案における入院収入前提条件

病床数：Ⅰ期工事期間は570床（Ⅰ期工事期間は感染8床を利用しない）、Ⅰ期工事終了後477床、Ⅱ期工事終了後418床、Ⅲ期工事終了後605床として設定する。（第5回松戸市立病院建替計画検討委員会資料 1-3工程別各種データ比較表より）  
 病床利用率：Ⅰ期工事期間は、平成21年度実績値（80.7%）とする。その後、病床規模が縮小するため病床利用率90%を推定値として設定する。各工事期間の端境期における他病院の類似事例より病床利用率を11.4%減として設定している。Ⅲ期工事終了後は、現病院の患者数実績値（平成21年度実績：1日平均患者数460人）を基準として、605床に対する患者数の割合で病床利用率を設定している。

入院診療単価：48,290円（看護配置7：1の場合は50,254円）で設定する。7：1看護による診療単価切り上げには1ヶ月の実績期間が必要になります。

入院診療日数：365日とする。

看護配置：Ⅰ期工事期間からⅡ期終了までとⅢ期工事終了後は、看護配置を10：1としている。Ⅱ期工事終了後からⅢ期工事期間までは看護配置7：1とする。

②入院収入に影響する費用の予測における前提条件

材料費：平成21年度の材料費に対する医業収益比率24.1%で設定している。外来は構成比率から算出して金額を固定値としている。入院は、対医業収益比率と入院の構成比率を乗じて設定している。

経費：光熱水費、委託費、修繕費、その他経費は、延べ床面積における比率で設定する。賃借料は平成21年度実績で設定する。

給食材料費：1人1日（3食）690円として、対象患者（乳児除く：340人）を乗じて設定する。

③端数

1日平均患者数、入院収入の数値に関して、表示はしていませんがの小数点以下の計算を行っています。そのため途中計算において表記上の金額とは若干の誤差があります。

2. 入院収入（成人と小児科、小児外科、新生児科を一体とした場合）

金額単位：円

項目	工期 (全75ヶ月)	Ⅰ期		Ⅱ期(2号館解体→新2号館建設)		Ⅲ期(1号館解体→新1号館建設→3号館改修)			
		工事期間	移設期間	工事期間	移設期間	工事期間	移設期間	工事期間	
		15ヶ月	(1ヶ月)	26.5ヶ月	(1ヶ月)	24.5ヶ月	(1ヶ月)	6ヶ月	
(1)入院収益 前提条件	現状	病床数	570	477	477	418	418	605	605
		内訳：一般病床	375	282	282	218	218	430	430
		看護配置	10:1	10:1	10:1	7:1	7:1	10:1	10:1
		産科病床	31	31	31	28	28	28	28
		看護配置	10:1	10:1	10:1	7:1	7:1	10:1	10:1
		ICU	10	10	10				
		看護配置	2:1	2:1	2:1				
		救急病床	24	24	24				
		看護配置	4:1	4:1	4:1				
		ICU				12	12	12	12
		看護配置				2:1	2:1	2:1	2:1
		HCU				30	30	30	30
		看護配置				4:1	4:1	4:1	4:1
		NICU	12	12	12	12	12	15	15
		看護配置	3:1	3:1	3:1	3:1	3:1	3:1	3:1
		GCU	58	58	58	58	58	28	28
		看護配置	7:1	7:1	7:1	7:1	7:1	7:1	7:1
		小児病床	60	60	60	60	60	56	56
		看護配置	7:1	7:1	7:1	7:1	7:1	7:1	7:1
		PICU						6	6
看護配置						2:1	2:1		
病床利用率	80.7%	78.6%	90.0%	78.6%	90.0%	64.6%	76.0%		
診療単価(円/人・日)	48,290	48,290	48,290	48,290	50,254	48,290	48,290		
1日平均患者数(人/日)	460	375	429	329	376	391	459.80		
1ヶ月あたりの入院試算額(工事中)	A	675,363,819	550,693,244	630,564,784	482,578,147	575,043,959	574,059,246	675,363,819	
1ヶ月あたりの入院収入額(平成21年度実績ベース)	B	48,290円	675,363,819	675,363,819	675,363,819	675,363,819	675,363,819	675,363,819	
1ヶ月あたりの入院収入差額	C	C=A-B	0	▲124,670,575	▲44,799,035	▲192,785,672	▲100,319,861	▲101,304,573	0
試算月数あたりの入院収入の差額	D	D=試算期間×C	0	▲124,670,575	▲1,187,174,439	▲192,785,672	▲2,457,836,586	▲101,304,573	0
					「A」	I～Ⅲ期計		▲4,063,771,844	

3. 入院収入に影響する主たる費用（材料費、経費）

金額単位：円

項目	工期 (全75ヶ月)	Ⅰ期		Ⅱ期(2号館解体→新2号館建設)		Ⅲ期(1号館解体→新1号館建設→3号館改修)		
		工事期間	移設期間	工事期間	移設期間	工事期間	移設期間	工事期間
		15ヶ月	(1ヶ月)	26.5ヶ月	(1ヶ月)	24.5ヶ月	(1ヶ月)	6ヶ月
(2)材料費 (①薬品費、②診療材料費、③医療消耗品費)	試算合計	3,502,441,224	216,031,588	6,011,540,065	206,805,074	5,373,585,206	219,196,624	1,400,976,490
	平成21年度実績	3,502,441,224	233,496,082	6,187,646,162	233,496,082	5,720,653,999	233,496,082	1,400,976,490
	差額	0	▲17,464,493	▲176,106,097	▲26,691,007	▲347,068,792	▲14,299,457	0
						I～Ⅲ期計		▲581,629,847
(2)材料費 (④給食材料費)	試算合計	107,036,250	6,187,752	179,538,076	5,686,923	155,986,469	6,359,554	42,814,500
	平成21年度実績	107,036,250	7,135,750	189,097,375	7,135,750	174,825,875	7,135,750	42,814,500
	差額	0	▲947,998	▲9,559,299	▲1,448,827	▲18,839,406	▲776,196	0
						I～Ⅲ期計		▲31,571,726
(3)経費 (①光熱水費、②委託費、③修繕費、④賃借費、⑤その他経費)	試算合計	2,727,419,940	175,125,191	4,640,817,568	174,072,961	4,264,787,535	199,235,480	1,195,412,877
	平成21年度実績	2,727,419,940	181,827,996	4,818,441,894	181,827,996	4,454,785,902	181,827,996	1,090,967,976
	差額	0	▲6,702,805	▲177,624,326	▲7,755,035	▲189,998,367	17,407,484	104,444,901
						I～Ⅲ期計		▲260,228,149
					「(2)材料費+(3)経費」			▲873,429,721
					「A-(2)材料費+(3)経費」			▲3,190,342,124

松戸市立病院建替計画検討

パターン2

工事に伴う入院収入および入院収入に影響する主たる費用の予測（概要版：成人と小児科、小児外科、新生児科を分離した場合）

1. 前提条件

①松戸市立病院建替計画検討案における入院収入前提条件

病床数：Ⅰ期工事期間は570床（Ⅰ期工事期間は感染8床を利用しない）、Ⅰ期工事終了後477床、Ⅱ期工事終了後418床、Ⅲ期工事終了後605床として設定する。（第5回松戸市立病院建替計画検討委員会資料 1-3工程別各種データ比較表より）  
 病床利用率：Ⅰ期工事期間は、平成21年度実績値（83.5%）とする。その後、病床規模が縮小するため病床利用率90%を推定値として設定する。各工事期間の端境期における他病院の類似事例より病床利用率を11.4%減として設定している。Ⅲ期工事終了後は、現病院の患者数実績値（平成21年度実績：1日平均患者数367人）を基準として、605床に対する患者数の割合で病床利用率を設定している。  
 入院診療単価：成人45,701円（看護配置7：1の場合は48,160円）で設定する。7：1看護による診療単価切り上げには1ヶ月の実績期間が必要になります。  
 小児（小児科、小児外科、新生児科）58,561円で設定する。  
 入院診療日数：365日とする。  
 看護配置：Ⅰ期工事期間からⅡ期終了までとⅢ期工事終了後は、看護配置を10：1としている。Ⅱ期工事終了後からⅢ期工事期間までは看護配置7：1とする。

②入院収入に影響する費用の予測における前提条件

材料費：平成21年度の材料費に対する医業収益比率24.1%で設定している。小児関連（小児科、小児外科、新生児科）、外来は構成比率から算出して金額で固定値としている。入院成人は、対医業収益比率と入院成人の構成比率を乗じて設定している。  
 経費：光熱水費、委託費、修繕費、その他経費は、延べ床面積における比率で設定する。賃借料は平成21年度実績で設定する。  
 給食材料費：1人1日（3食）690円として、対象患者（乳児除く：340人）を乗じて設定する。

③端数 1日平均患者数、入院収入の数値に関して、表示はしていませんがの小数点以下の計算を行っています。そのため途中計算において表記上の金額とは若干の誤差があります。

2. 入院収入（成人のみ）

金額単位：円

項目	工期 (全75ヶ月)	Ⅰ期		Ⅱ期(2号館解体→新2号館建設)		Ⅲ期(1号館解体→新1号館建設→3号館改修)			
		工事期間	移設期間	工事期間	移設期間	工事期間	移設期間	工事期間	
		15ヶ月	(1ヶ月)	26.5ヶ月	(1ヶ月)	24.5ヶ月	(1ヶ月)	6ヶ月	
(1)入院収益 前提条件	現状	病床数(総数) ※1	570	477	477	418	418	605	605
		病床数(成人)	440	347	347	288	288	500	500
		一般病床(成人)	375	282	282	218	218	426	426
		看護配置	10:1	10:1	10:1	7:1	7:1	10:1	10:1
		産科病床	31	31	31	28	28	28	28
		看護配置	10:1	10:1	10:1	7:1	7:1	10:1	10:1
		M F I C U						4	4
		看護配置						3:1	3:1
		I C U	10	10	10				
		看護配置	2:1	2:1	2:1				
		救急病床	24	24	24				
		看護配置	4:1	4:1	4:1				
		新	I C U				12	12	12
看護配置					2:1	2:1	2:1	2:1	
H C U					30	30	30	30	
看護配置					4:1	4:1	4:1	4:1	
病床利用率	83.5%	78.6%	90.0%	78.6%	90.0%	62.0%	73.4%		
診療単価(円/人・日)	45,701	45,701	45,701	45,701	48,160	45,701	45,701		
1日平均患者数(人/日)	367	273	312	226	259	310	367		
1ヶ月あたりの入院試算額(工事中)	A	510,478,426	379,132,574	434,121,268	314,669,110	379,690,569	431,243,997	510,478,426	
1ヶ月あたりの入院収入額(平成21年度実績ベース)	B	@45,701円	510,478,426	510,478,426	510,478,426	510,478,426	510,478,426	510,478,426	
1ヶ月あたりの入院収入差額	C	C=A-B	0	▲131,345,853	▲76,357,159	▲195,809,316	▲130,787,857	▲79,234,429	0
試算月数あたりの入院収入の差額	D	D=試算期間×C	0	▲131,345,853	▲2,023,464,709	▲195,809,316	▲3,204,302,503	▲79,234,429	0
「A」						Ⅰ～Ⅲ期計		▲5,634,156,810	

3. 入院収入（小児科、小児外科、新生児科のみ）

項目	工期 (全75ヶ月)	Ⅰ期		Ⅱ期(2号館解体→新2号館建設)		Ⅲ期(1号館解体→新1号館建設→3号館改修)			
		工事期間	移設期間	工事期間	移設期間	工事期間	移設期間	工事期間	
		15ヶ月	(1ヶ月)	26.5ヶ月	(1ヶ月)	24.5ヶ月	(1ヶ月)	6ヶ月	
(1)入院収益 前提条件	現状	病床数	130	130	130	130	130	105	105
		N I C U	12	12	12	12	12	15	15
		看護配置	3:1	3:1	3:1	3:1	3:1	3:1	3:1
		G C U	58	58	58	58	58	28	28
		看護配置	7:1	7:1	7:1	7:1	7:1	7:1	7:1
		小児病床	60	60	60	60	60	56	56
		看護配置	7:1	7:1	7:1	7:1	7:1	7:1	7:1
		P I C U						6	6
		看護配置						2:1	2:1
		病床利用率	71.2%	71.2%	71.2%	71.2%	71.2%	76.8%	88.2%
診療単価(円/人・日)	58,561	58,561	58,561	58,561	58,561	58,561	58,561		
1日平均患者数(日/月)	93	93	93	93	93	81	93		
1ヶ月あたりの入院試算額(工事中)	F	164,888,075	164,888,075	164,888,075	164,888,075	164,888,075	143,566,770	164,888,075	
1ヶ月あたりの入院収入額(平成21年度実績ベース)	G	@58,561円	164,888,075	164,888,075	164,888,075	164,888,075	164,888,075	164,888,075	
1ヶ月あたりの入院収入差額	H	H=F-G	0	0	0	0	▲21,321,305	0	
試算月数あたりの入院収入の差額	I	I=試算期間×H	0	0	0	0	▲21,321,305	0	
「B」						Ⅰ～Ⅲ期計		▲21,321,305	

4. 入院収入に影響する主たる費用（材料費、経費）

金額単位：円

項目	工期 (全75ヶ月)	Ⅰ期		Ⅱ期(2号館解体→新2号館建設)		Ⅲ期(1号館解体→新1号館建設→3号館改修)			
		工事期間	移設期間	工事期間	移設期間	工事期間	移設期間	工事期間	
		15ヶ月	(1ヶ月)	26.5ヶ月	(1ヶ月)	24.5ヶ月	(1ヶ月)	6ヶ月	
(2)材料費 (①薬品費、②診療材料費、③医療消耗品費)	試算合計	3,502,441,224	217,183,179	5,930,651,519	209,428,398	5,322,632,459	220,895,748	1,400,976,490	
	平成21年度実績	3,502,441,224	233,496,082	6,187,646,162	233,496,082	5,720,653,999	233,496,082	1,400,976,490	
	差額	0	▲16,312,902	▲256,994,643	▲24,067,683	▲398,021,540	▲12,600,334	0	
						Ⅰ～Ⅲ期計		▲707,997,102	
(2)材料費 ④給食材料費	試算合計	107,036,250	6,138,690	173,389,621	5,664,711	150,498,424	6,365,606	42,814,500	
	平成21年度実績	107,036,250	7,135,750	189,097,375	7,135,750	174,825,875	7,135,750	42,814,500	
	差額	0	▲997,060	▲15,707,754	▲1,471,039	▲24,327,451	▲770,144	0	
						Ⅰ～Ⅲ期計		▲43,273,448	
(3)経費 (①光熱水費、②委託費、③修繕費、④賃借費、⑤その他経費)	試算合計	2,727,419,940	175,125,191	4,640,817,568	174,072,961	4,264,787,535	199,235,480	1,195,412,877	
	平成21年度実績	2,727,419,940	181,827,996	4,818,441,894	181,827,996	4,454,785,902	181,827,996	1,090,967,976	
	差額	0	▲6,702,805	▲177,624,326	▲7,755,035	▲189,998,367	17,407,484	104,444,901	
						Ⅰ～Ⅲ期計		▲260,228,149	
「(2)材料費+(3)経費」						Ⅰ～Ⅲ期計		▲1,011,498,699	
「(A+B)-(2)材料費+(3)経費」						入院収入影響額		▲4,643,979,416	

工事に伴う入院収入および入院収入に影響する主たる費用の予測（概要版：成人と小児科、小児外科、新生児科を一体とした場合）

1. 前提条件

①松戸市立病院建替計画検討案における入院収入前提条件

病床数：Ⅰ期工事期間は570床（Ⅰ期工事期間は感染8床を利用しない）、Ⅰ期工事終了後477床、Ⅱ期工事終了後418床、Ⅲ期工事終了後605床として設定する。（第5回松戸市立病院建替計画検討委員会資料 1-3工程別各種データ比較表より）  
 病床利用率：Ⅰ期工事期間は、平成21年度実績値（80.7%）とする。その後、病床規模が縮小するため病床利用率90%を推定値として設定する。各工事期間の端境期における他病院の類似事例より病床利用率を11.4%減として設定している（各1年間で設定）。

入院診療単価：48,290円（看護配置7：1の場合は50,254円）で設定する。7：1看護による診療単価切り上げには1ヶ月の実績期間が必要になります。

入院診療日数：365日とする。

看護配置：Ⅰ期工事期間からⅡ期終了までとⅢ期工事終了後は、看護配置を10：1としている。Ⅱ期工事終了後からⅢ期工事期間までは看護配置7：1とする。

②入院収入に影響する費用の予測における前提条件

材料費：平成21年度の材料費に対する医業収益比率24.1%で設定している。外来は構成比率から算出して金額を固定値としている。入院は、対医業収益比率と入院の構成比率を乗じて設定している。

経費：光熱水費、委託費、修繕費、その他経費は、延べ床面積における比率で設定する。賃借料は平成21年度実績で設定する。

給食材料費：1人1日（3食）690円として、対象患者（乳児除く：340人）を乗じて設定する。

③端数 1日平均患者数、入院収入の数値に関して、表示はしていませんが小数点以下の計算を行っています。そのため途中計算において表記上の金額とは若干の誤差があります。

2. 入院収入（成人と小児科、小児外科、新生児科を一体とした場合）

金額単位：円

項目	工期 (全75ヶ月)	Ⅰ期		Ⅱ期 (2号館解体→新2号館建設)			Ⅲ期 (1号館解体→新1号館建設→3号館改修)				
		工事期間	移設期間	工事期間		移設期間	工事期間		移設期間	工事期間	
		15ヶ月	(1ヶ月)	11ヶ月	15.5ヶ月	(1ヶ月)	11ヶ月	13.5ヶ月	(1ヶ月)	6ヶ月	
(1)入院収益前提条件		病床数	570	477	477	477	418	418	418	605	605
現状	新	内訳：一般病床	375	282		282	218		218	430	430
		看護配置	10：1	10：1		10：1	7：1		7：1	10：1	10：1
		産科病床	31	31		31	28		28	28	28
		看護配置	10：1	10：1		10：1	7：1		7：1	10：1	10：1
		ICU	10	10		10					
		看護配置	2：1	2：1		2：1					
		救急病床	24	24		24					
		看護配置	4：1	4：1		4：1					
		NICU					12		12		12
		看護配置					2：1		2：1	2：1	2：1
		HCU					30		30		30
		看護配置					4：1		4：1	4：1	4：1
		NICU	12	12		12	12		12	15	15
		看護配置	3：1	3：1		3：1	3：1		3：1	3：1	3：1
		GCU	58	58		58	58		58	28	28
		看護配置	7：1	7：1		7：1	7：1		7：1	7：1	7：1
		小児病床	60	60		60	60		60	56	56
		看護配置	7：1	7：1		7：1	7：1		7：1	7：1	7：1
		PICU								6	6
		看護配置								2：1	2：1
病床利用率	80.7%	78.6%	78.6%	90.0%	78.6%	78.6%	90.0%	64.6%	64.6%		
診療単価（円/人・日）	48,290	48,290	48,290	48,290	48,290	50,254	50,254	48,290	48,290		
1日平均患者数（人/日）	460	375	375	429	329	329	376	391	391		
1ヶ月あたりの入院試算額（工事中）	A	675,363,819	550,693,244	550,693,244	630,564,784	482,578,147	502,205,057	575,043,959	574,059,246	574,059,246	
1ヶ月あたりの入院収入額（平成21年度実績ベース）	B	@48,290円	675,363,819	675,363,819	675,363,819	675,363,819	675,363,819	675,363,819	675,363,819	675,363,819	
1ヶ月あたりの入院収入差額	C	C=A-B	0	▲124,670,575	▲124,670,575	▲44,799,035	▲192,785,672	▲173,158,762	▲100,319,861	▲101,304,573	▲101,304,573
試算月数あたりの入院収入の差額	D	D=試算期間×C	0	▲124,670,575	▲1,371,376,322	▲694,385,049	▲192,785,672	▲1,904,746,383	▲1,354,318,119	▲101,304,573	▲607,827,437
「A」										I～Ⅲ期計	▲6,351,414,129

3. 入院収入に影響する主たる費用（材料費、経費）

金額単位：円

項目	工期 (全75ヶ月)	Ⅰ期		Ⅱ期 (2号館解体→新2号館建設)			Ⅲ期 (1号館解体→新1号館建設→3号館改修)			
		工事期間	移設期間	工事期間		移設期間	工事期間		移設期間	工事期間
		15ヶ月	(1ヶ月)	11ヶ月	15.5ヶ月	(1ヶ月)	11ヶ月	13.5ヶ月	(1ヶ月)	6ヶ月
(2)材料費 (①薬品費、②診療材料費、③医療消耗品費)	試算合計	3,502,441,224	216,031,588	2,376,347,471	3,516,183,812	206,805,074	2,304,099,957	2,960,955,114	219,196,624	1,400,976,490
	平成21年度実績	3,502,441,224	233,496,082	2,568,456,897	3,619,189,265	233,496,082	2,568,456,897	3,152,197,101	233,496,082	1,400,976,490
	差額	0	▲17,464,493	▲192,109,426	▲103,005,453	▲26,691,007	▲264,356,940	▲191,241,988	▲14,299,457	0
I～Ⅲ期計										▲809,168,764
(2)④給食材料費	試算合計	107,036,250	6,187,752	68,065,267	105,012,837	5,686,923	64,143,566	85,951,728	6,359,554	42,814,500
	平成21年度実績	107,036,250	7,135,750	78,493,250	110,604,125	7,135,750	78,493,250	96,332,625	7,135,750	42,814,500
	差額	0	▲947,998	▲10,427,983	▲5,591,288	▲1,448,827	▲14,349,684	▲10,380,897	▲776,196	0
I～Ⅲ期計										▲43,922,873
(3)経費 (①光熱水費、②委託費、③修繕費、④賃借費、⑤その他経費)	試算合計	2,727,419,940	175,125,191	1,926,377,104	2,714,440,464	174,072,961	1,914,802,567	2,349,984,968	199,235,480	1,195,412,877
	平成21年度実績	2,727,419,940	181,827,996	2,000,107,956	2,818,333,938	181,827,996	2,000,107,956	2,454,677,946	181,827,996	1,090,967,976
	差額	0	▲6,702,805	▲73,730,852	▲103,893,474	▲7,755,035	▲85,305,389	▲104,692,978	17,407,484	104,444,901
I～Ⅲ期計										▲260,228,149
「(2)材料費+(3)経費」										▲1,113,319,786
「A-(2)材料費+(3)経費」入院収入影響額										▲5,238,094,343



口松戸市立病院建替計画検討

パターン4

工事に伴う入院収入および入院収入に影響する主たる費用の予測（概要版：成人と小児科、小児外科、新生児科を分離した場合）

1. 前提条件

①松戸市立病院建替計画検討案における入院収入前提条件

病床数：Ⅰ期工事期間は570床（Ⅰ期工事期間は感染8床を利用しない）、Ⅰ期工事終了後477床、Ⅱ期工事終了後418床、Ⅲ期工事終了後605床として設定する。（第5回松戸市立病院建替計画検討委員会資料 1-3工より）  
 病床利用率：Ⅰ期工事期間は、平成21年度実績値（83.5%）とする。その後、病床規模が縮小するため病床利用率90%を推定値として設定する。各工事期間の端境期における他病院の類似事例より病床利用率を11.4%減として設定している（各1年間で設定）。  
 入院診療単価：成人45,701円（看護配置7：1の場合は48,160円）で設定する。7：1看護による診療単価切り上げには1ヶ月の実績期間が必要になります。  
 小児（小児科、小児外科、新生児科）58,561円で設定する。  
 入院診療日数：365日とする。  
 看護配置：Ⅰ期工事期間からⅡ期終了までとⅢ期工事終了後は、看護配置を10：1としている。Ⅱ期工事終了後からⅢ期工事期間までは看護配置7：1とする。

②入院収入に影響する費用の予測における前提条件

材料費：平成21年度の材料費に対する医業収益比率24.1%で設定している。小児関連（小児科、小児外科、新生児科）、外来は構成比率から算出して金額で固定値としている。入院成人は、対医業収益比率と入院成人の構成比率を乗じて設定している。  
 経費：光熱水費、委託費、修繕費、その他経費は、延べ床面積における比率で設定する。賃借料は平成21年度実績で設定する。  
 給食材料費：1人1日（3食）690円として、対象患者（乳児除く：340人）を乗じて設定する。

③端数 1日平均患者数、入院収入の数値に関して、表示はしていませんがの小数点以下の計算を行っています。そのため途中計算において表記上の金額とは若干の誤差があります。

2. 入院収入（成人のみ）

金額単位：円

項目	工期 (全75ヶ月)	Ⅰ期		Ⅱ期(2号館解体→新2号館建設)			Ⅲ期(1号館解体→新1号館建設→3号館改修)				
		工事期間	移設期間	工事期間		移設期間	工事期間		移設期間	工事期間	
		15ヶ月	(1ヶ月)	11ヶ月	15.5ヶ月	(1ヶ月)	11ヶ月	13.5ヶ月	(1ヶ月)	6ヶ月	
(1)入院収益 前提条件	現状 新	病床数(総数) ※1	570	477	477	477	418	418	418	605	605
		病床数(成人)	440	347	347	347	288	288	288	500	500
		一般病床(成人)	375	282	282	282	218	218	218	426	426
		看護配置	10:1	10:1	10:1	10:1	7:1	7:1	7:1	10:1	10:1
		産科病床	31	31	31	31	28	28	28	28	28
		看護配置	10:1	10:1	10:1	10:1	7:1	7:1	7:1	10:1	10:1
		M F I C U								4	4
		看護配置								3:1	3:1
		I C U	10	10		10					
		看護配置	2:1	2:1		2:1					
		救急病床	24	24		24					
		看護配置	4:1	4:1		4:1					
		I C U					12		12	12	12
		看護配置					2:1		2:1	2:1	2:1
H C U					30		30	30	30		
看護配置					4:1		4:1	4:1	4:1		
病床利用率	83.5%	78.6%	78.6%	90.0%	78.6%	78.6%	90.0%	50.6%	62.0%		
診療単価(円/人・日)	45,701	45,701	45,701	45,701	45,701	48,160	48,160	45,701	45,701		
1日平均患者数(人/日)	367	273	273	312	226	226	259	310	310		
1ヶ月あたりの入院試算額(工事中)	A	510,478,426	379,132,574	379,132,574	434,121,268	314,669,110	331,598,938	379,690,569	430,924,089	430,924,089	
1ヶ月あたりの入院収入額(平成21年度実績ベース)	B	@45,701円	510,478,426	510,478,426	510,478,426	510,478,426	510,478,426	510,478,426	510,478,426	510,478,426	
1ヶ月あたりの入院収入差額	C	C=A-B	0	▲131,345,853	▲131,345,853	▲76,357,159	▲195,809,316	▲178,879,489	▲130,787,857	▲79,554,338	▲79,554,338
試算月数あたりの入院収入の差額	D	D=試算期間×C	0	▲131,345,853	▲1,444,804,380	▲1,183,535,962	▲195,809,316	▲1,967,674,377	▲1,765,636,073	▲79,554,338	▲477,326,025
「A」											
I～Ⅲ期計											
▲7,245,686,323											

3. 入院収入（小児科、小児外科、新生児科のみ）

項目	工期 (全75ヶ月)	Ⅰ期		Ⅱ期(2号館解体→新2号館建設)			Ⅲ期(1号館解体→新1号館建設→3号館改修)				
		工事期間	移設期間	工事期間		移設期間	工事期間		移設期間	工事期間	
		15ヶ月	(1ヶ月)	11ヶ月	15.5ヶ月	(1ヶ月)	11ヶ月	13.5ヶ月	(1ヶ月)	6ヶ月	
(1)入院収益 前提条件	現状 新	病床数	130	130	130	130	130	130	105	105	
		N I C U	12	12	12	12	12	12	15	15	
		看護配置	3:1	3:1	3:1	3:1	3:1	3:1	3:1	3:1	
		G C U	58	58	58	58	58	58	28	28	
		看護配置	7:1	7:1	7:1	7:1	7:1	7:1	7:1	7:1	
		小児病床	60	60	60	60	60	60	56	56	
		看護配置	7:1	7:1	7:1	7:1	7:1	7:1	7:1	7:1	
		P I C U							6	6	
		看護配置							2:1	2:1	
		病床利用率	71.2%	71.2%	71.2%	71.2%	71.2%		71.2%	76.8%	76.8%
		診療単価(円/人・日)	58,561	58,561	58,561	58,561	58,561	58,561	58,561	58,561	58,561
1日平均患者数(人/日)	93	93	93	93	93	93	93	81	81		
1ヶ月あたりの入院試算額(工事中)	F	164,888,075	164,888,075	164,888,075	164,888,075	164,888,075	164,888,075	164,888,075	143,638,263	143,638,263	
1ヶ月あたりの入院収入額(平成21年度実績ベース)	G	@58,561円	164,888,075	164,888,075	164,888,075	164,888,075	164,888,075	164,888,075	164,888,075	164,888,075	
1ヶ月あたりの入院収入差額	H	H=F-G	0	0	0	0	0	0	▲21,249,812	▲21,249,812	
試算月数あたりの入院収入の差額	I	I=試算期間×H	0	0	0	0	0	0	▲21,249,812	▲127,498,869	
「B」											
I～Ⅲ期計											
▲148,748,681											

4. 入院収入に影響する主たる費用（材料費、経費）

金額単位：円

項目	工期 (全75ヶ月)	Ⅰ期		Ⅱ期(2号館解体→新2号館建設)			Ⅲ期(1号館解体→新1号館建設→3号館改修)			
		工事期間	移設期間	工事期間		移設期間	工事期間		移設期間	工事期間
		15ヶ月	(1ヶ月)	11ヶ月	15.5ヶ月	(1ヶ月)	11ヶ月	13.5ヶ月	(1ヶ月)	6ヶ月
(2)材料費 (①薬品費、②診療材料費、③医療消耗品費)	試算合計	3,502,441,224	217,183,179	2,389,014,970	3,468,871,643	209,428,398	2,326,115,121	2,932,879,110	220,857,264	1,400,976,490
	平成21年度実績	3,502,441,224	233,496,082	2,568,456,897	3,619,189,265	233,496,082	2,568,456,897	3,152,197,101	233,496,082	1,400,976,490
	差額	0	▲16,312,902	▲179,441,927	▲150,317,621	▲24,067,683	▲242,341,776	▲219,317,991	▲12,638,818	0
I～Ⅲ期計										
▲844,438,719										
(2)④ 給食材料費	試算合計	107,036,250	6,138,690	67,525,591	101,416,571	5,664,711	63,681,093	82,927,703	6,363,254	42,814,500
	平成21年度実績	107,036,250	7,135,750	78,493,250	110,604,125	7,135,750	78,493,250	96,332,625	7,135,750	42,814,500
	差額	0	▲997,060	▲10,967,659	▲9,187,554	▲1,471,039	▲14,812,157	▲13,404,922	▲772,496	0
I～Ⅲ期計										
▲51,612,888										
(3)経費 (①光熱水費、②委託費、③修繕費、④賃借費、⑤その他経費)	試算合計	2,727,419,940	175,125,191	1,926,377,104	2,714,440,464	174,072,961	1,914,802,567	2,349,984,968	199,235,480	1,195,412,877
	平成21年度実績	2,727,419,940	181,827,996	2,000,107,956	2,818,333,938	181,827,996	2,000,107,956	2,454,677,946	181,827,996	1,090,967,976
	差額	0	▲6,702,805	▲73,730,852	▲103,893,474	▲7,755,035	▲85,305,389	▲104,692,978	▲17,407,484	▲104,444,901
I～Ⅲ期計										
▲260,228,149										
「(2)材料費+(3)経費」										
▲1,156,279,756										
「(A+B)-(2)材料費+(3)経費」入院収入影響額										
▲6,238,155,248										